

KJQ.PAPER

# 〈心の基礎〉リサーチ

〈心の基礎〉教育を学ぶ会メンバー

会長 菅野 純 綿井雅康 加藤陽子 藤井 靖 桂川泰典 原口和博 中村 有

第10号

2019 August

編集長 桂川泰典（早稲田大学准教授）

発行人 〈心の基礎〉教育を学ぶ会 事務局長 斎地一夫

事務局 株式会社実務教育出版 TEL 03-3355-0921 kjq@jitsumu.co.jp



## 『〈心の基礎〉リサーチ』 編集長就任のご挨拶

『〈心の基礎〉リサーチ』編集長

早稲田大学准教授

桂川泰典



今号から『〈心の基礎〉リサーチ』編集長に就任いたしました。どうぞよろしくお願ひいたします。

今年、心理学の領域でブームになっている本があります。『居るのはつらいよ—ケアとセラピーについての覚書』（東畑開人著、医学書院）という本です。すでにお読みになった方もいるかもしれません。著者である東畑氏が、沖縄の精神科デイケアの勤務で体験した、患者さんや医療関係者との交流をもとに描かれる可笑しくもホロリとさせる物語です。

沖縄のゆるやかな空気の中、個性的な登場人物の周辺では次々と「事件」が巻き起こります。内地からやってきた東畑氏はその対応に奔走するのですが、その過程で人が人を支えるとか、人が人を癒すっていったいなんだろうか？というとっても素朴で、しかし当たり前すぎて私たちが忘れそうなテーマについて少しづつ考えを深めていきます。

作品の中で「依存労働」という言葉が出てきます。簡単に言うと「誰かの依存を引き受ける仕事」「お世話が必要な人をケアする仕事」です。おそらく世界中で一番依存労働を引き受けているのは子どものお世話をする「お母さん」でしょう。この本によると、依存労働には、いくつかの特徴があるようです。

1. 「誰かがやらなきゃいけない」仕事なのに、専門性が低いと見なされてしまい、評価されにくい。
2. 仕事の内容が明確に決まっていないことが多く、気がつくといろいろな仕事を担うことに。
3. 依存労働は、うまくいっているとき、誰かが頑張っているときほど、気づかれず、感謝されにくい（子どもは、毎日ごはんが出てくることを感謝しない。これは安心して大人に依存できる環境が整っているということ）。
4. 依存労働は、専門性の低い仕事と見なされがちだが、誰かの弱さを引き受けること、誰かの生活を引き受けことなのだから、実はとても重たい仕事である。

ここまで読んで、気づかれた方も多いのではないでしょか。子どもたちの学校生活を引き受ける、成長期にある子どもを支える、教師の仕事の多くが、この依存労働の側面をもっていると思います。子どもたちが毎日楽しく、笑顔で学校に通えているとき、それを支えてくれる当たり前の環境（安心して過ごせる教室、いつも見ていてくれる先生の存在）が守られていることについて、「頑張ってるね」と言ってくれる人はなかなかいないかもしれません。

私たち〈心の基礎〉教育を学ぶ会メンバーは、そんな周囲からは気づかれにくい、子どもたちの成長を支える「当たり前」を守ることに一生懸命な人たちを応援したいと願っています。家庭でも学校でも「当たり前」が難しい時代です。だからこそ子どもの問題は日々さまざまな形で現れ、そしてそれは誰かが引き受けなければなりません。

本会の活動を通して、教育に携わる人たちみんなが知恵を出し合い、互いに日々の頑張りを認め合う、そんな場が少しでも広がっていけばと思います。

# 先生の質問に お答えします

『KJQ マトリックス』に関する質問に、  
菅野純先生と桂川泰典先生がお答えします！



〈心の基礎〉教育を学ぶ会会長 『〈心の基礎〉リサーチ』編集長  
早稲田大学名誉教授 菅野 純

早稲田大学准教授 桂川泰典

## 《質問一覧》

- Q1.『KJQ マトリックス』とは何ですか。
- Q2.KJQ でわざること、できることは何ですか。
- Q3.「こころのエネルギー」について教えてください。
- Q4.「社会生活の技術」について教えてください。
- Q5.「マトリックス」とは何ですか。
- Q6.「臨床尺度」とはどういうもので、何に使うのですか。
- Q7.KJQ の結果をどのように活かせますか。
- Q8.KJQ は自殺予防に役立ちますか。
- Q9.KJQ は不登校予防に役立ちますか。
- Q10.KJQ を導入したいのですが、ほかの先生方にどのように説明すればよいですか。
- Q11.KJQ を導入するにあたって、保護者にどのように伝えればよいですか。
- Q12.KJQ がほかの検査と違うところはどこですか。
- Q13.こういったテスト（学力テストなども含めて）に真面目に取り組まない子どもがいます。よい方法はありますか。

- Q14.結果が低かった場合、子どもにどのような対応をしたらよいですか。
- Q15.結果が低かった場合、保護者にどのような対応をしたらよいですか。
- Q16.普段の印象とKJQ の結果にギャップがある場合、どのように考えたらよいですか。
- Q17.子どもに結果を返すとき、どのようなことに気をつければよいですか。
- Q18.ワークブックは子どもに返すだけになっています。ワークブックを行う必要はありますか。
- Q19.教員間で事例検討会を行いたいのですが、どんなことを注意すればよいですか。
- Q20.KJQ を導入した学校の教師・子どもの声を聞かせてください。
- Q21.KJQ について勉強するにはどうすればよいですか。

## Q1 『KJQ マトリックス』とは何ですか。

子どもたちが自分自身の心の発達状態を調べる検査のことです。結果を知り、自分にはどんな力が備わっているかを理解し、より充実した学校生活を送るにはどうしたらよいかを考えるヒントを提供します。また、先生たちが自分のクラスがどのような心の発達状態からなる子どもたちなのかを理解できるようになっています。先生方は、『KJQ マトリックス』（以下 KJQ）の結果から一人ひとりの子どもの心の状態を知って、自信をもって子ど

もたちに関わることができるようになります。「KJQ」とは Kanno Jun (かんの じゅん) Questionnaire (質問紙、アンケートの意) の略称です。長年、子どもの不登校や学業不振、いじめ、非行問題等に取り組んできた、カウンセラーの菅野純早稲田大学名誉教授を中心に、教育臨床心理学に関わる研究者や学校現場の先生たちで開発をしたので、このような名前がついています。

## Q2 KJQ でわざること、できることは何ですか。.....

KJQ ではまず 2 つのことを調べます。①子どもの心に、元気ややる気の原動力となる「こころのエネルギー」が、今、どのくらい満たされているか、②クラス集団、社会集団など、人の中で生きるための「社会生活の技術」が、今、どのくらい身についているか、の 2 つです。

子どもの回答をコンピューターで採点・分析し、その結果をワークブックに書き込んでいくことで、今の自分の心の状態やしづみについて知り、これから自分が何を心がけたらよいかを学習します。コンピューターの採点や分析をもとに、これらを「自分の力」で行っていくところに KJQ の特長があります。

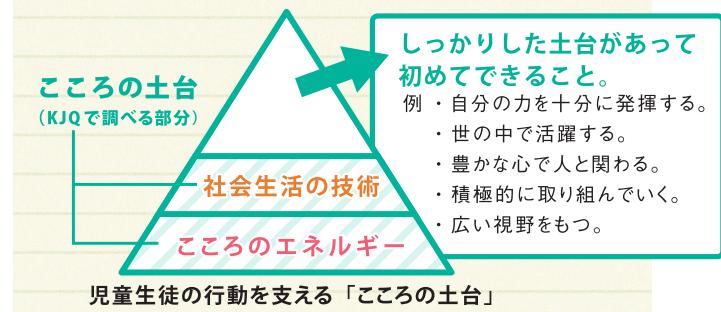
子どもが自分で回答し、ワークブックに取り組む中で、「こころのエネルギー」や「社会生活の技術」に自覚的になることは確実です。そうしたものが、自分の力で得ることができることもわかるのではないでしょうか。

また、教師は、クラス全体の構造図（「マトリックス」）からクラスの特徴を客観的に知ることができますので、個人の相対的な位置を知りいじめや不登校の予防にも役立てることが可能になります。

### KJQ で調べること

#### こころの土台

穏やかな気持ちで人と関わったり意欲的に物事に取り組むために必要な児童生徒の行動を支えている基盤のこと、『こころのエネルギー』と『社会生活の技術』の 2 つの部分からできています。



## Q3 「こころのエネルギー」について教えてください。.....

子どもにやる気を出させたいとき、どのように声をかけるでしょうか。「やる気を出しなさい」と子どもに声をかけても、「今、やろうとしてたのに！」「うるさいなあ」といった反応が返ってくることが多いかもしれません。「やる気」を出すことは簡単ではありません。学業不振、無気力といった子どもの問題の背景には、子どものやる気が湧いてくる働きかけよりも、反対に子どものやる気を吸い取ってしまう働きかけが多くなされている場合も

あります。子どもが心から「よし、頑張ろう！」という気持ちになるためには、子ども自身が安心でき、楽しいと心から感じ、認められたり、褒められたりすることが大切なのです。KJQ では、これら「安心感」「楽しい体験」「認められる体験」の 3 つを「こころのエネルギー」の要素と考え、さまざまな質問からその充足状況を調べています。また、どうすれば「こころのエネルギー」を貯めることができるか、そのためのヒントを提供しています。

## Q4 「社会生活の技術」について教えてください。.....

学校という場は子どもにとって社会的な場所です。いろいろな考え方や価値観、生活感覚をもった子どもたちが一緒に生活しています。家庭ではスムーズにできることも学校ではうまくいかないかもしれません。家では許されても学校では許されないこともあります。自分の気持ちをしっかり伝える、時には我慢したり順番を待つことができる、今、何をすべき状況か判断できる、思いやりの心をもつ、といった社会生活で必要な力を子どもたちはどれくらい身についているでしょうか。これらの力

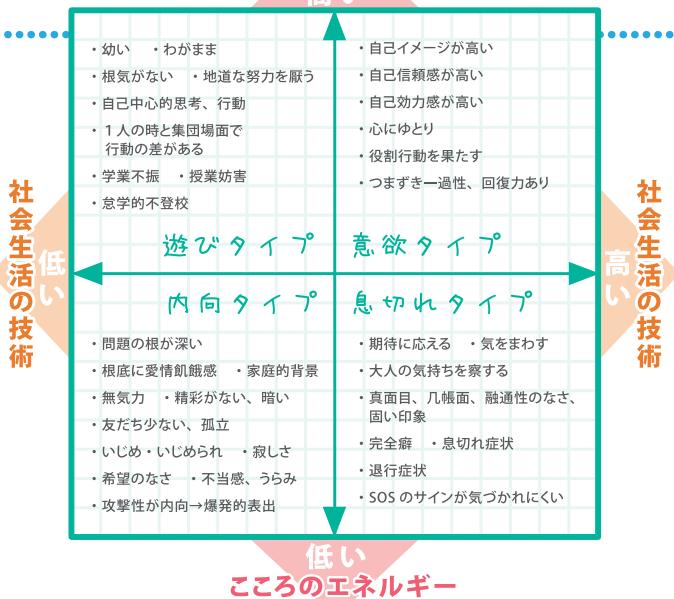
は、学力とは異なるものですが、人が大人になればなるほど大事になってくる力です。「社会生活の技術」（社会性、ソーシャルスキルとも呼ばれます）は、①「自分の気持ちを伝える技術」、②「自分をコントロールする技術」、③「状況を正しく判断する技術」、④「問題を解決する技術」、⑤「人とうまくやっていく技術」、⑥「人を思いやる技術」といった成長期に身につけておきたい力について、調べています。

## こころのエネルギー

高い

### Q5 「マトリックス」とは何ですか。.....

「マトリックス」とは、縦軸に「こころのエネルギー」を、横軸に「社会生活の技術」をとった図に児童生徒をプロットしたもので、4つのタイプに分かれます。クラスのマトリックスを見ればクラスがどのような「こころの土台」をもつ子どもで構成されているかがわかり、クラスのようすを踏まえた個別の児童生徒への対応や支援だけでなく、クラス全体への働きかけを検討する際の有効な資料となります。



### Q6 「臨床尺度」とはどういうもので、何に使うのですか。.....

KJQには「臨床尺度」という6つの質問項目があります。臨床尺度とは、たとえ出現率が低くともこれらの項目に対してある回答をした場合には教育上見過ごすことができない項目のことです。子どもの心のSOSが現れている項目と考えています。

たとえば「家の食事は楽しみです」という項目に「いいえ」の回答をした場合には次のようなメッセージが送られているかもしれないのです。「食事のときに勉強のことばかり言われるから嫌だ」「食事場面での夫婦喧嘩

や家族の言い争いが多い」「家族がそろそろ緊張が立ち込め、気を遣ってしまう」「窮屈な雰囲気で、誰もが黙ったまま食べていて楽しくない」「家族がばらばらの食事で、自分も1人で食べることが多い」。

臨床尺度は○が多くつけばつくほど、子どもの困り感が強いととらえられるのです。心のSOSサインを先生方や親御さんにしっかりと受け止めていただきたくて、臨床尺度を設けたのです。

### Q7 KJQの結果をどのように活かせますか。.....

①子どもや親にとって、②担任教師にとって、③学校全体にとって、という3つの面があります。

①としては、子どもが自分の心を客観的にとらえる力を養うことができます。これまで「だるい」「うざい」といった言葉でしか自分の心を表現できなかっただ子どもに「こころのエネルギーが不足している」「こころのエネルギーは、補充する方法がある」という自覚をもたらせることは、自律した成長に向けて大切なステップとなります。親も同様です。結果から子どもの心を理解し、不足がちな心の要素を家庭で補ってもらうように伝えます。

②としては、「臨床尺度」などを利用して特に注意が必要な子どもに意識的に関わる場合、日頃から「気になる」子どもについて検査結果を読むことで理解を深める場合、子どもへの声かけや働きかけへのきっかけとして利用する場合などがあるでしょう。

③としては、教育相談部会などケース検討の場で、「こころのエネルギー」「○○の技術」といった共通言語を用いて、児童生徒理解や対応を進めることで、学校全体で共通認識をもって子どもの指導にあたることができるといったメリットがあります。

## Q8 KJQ は自殺予防に役立ちますか。.....

未遂・既遂にかかわらず自殺問題は教育現場で最も憂慮すべき問題の1つです。自殺の危険因子には、友人関係などからくる孤立感、大きな失敗や叱責等のショックな体験、うつ病等の精神疾患、未来への希望のなさ、安心感のもちにくい生活環境などがあると言われます。KJQは、これらの危険因子をキャッチするための質問項目を多数含んでいます。自殺について考えている子どもは何らかの形でSOSを出していることが少なくありません。し

かし、日々の業務や部活動の指導など、多忙な日常の中で大人たちがそのSOSを十分に受け止められないことがあります。KJQの「こころのエネルギー」「臨床尺度」に着目することで、子どもたちのSOSを可視化してとらえることができます。また、継続的にKJQを実施している場合は、急激な値の変化が、子どもの生活環境や心理状態の変化（たとえば、いじめ、両親の離婚など）を知らせてくれることもあるでしょう。

## Q9 KJQ は不登校予防に役立ちますか。.....

不登校の背景には、友人関係、教師一子ども関係、発達障害、学業不振、不安や緊張の高さといった子どものもつ気質など、さまざまな要因が絡み合っていることが少なくありません。たとえば、発達障害の傾向をもつ子どもが、友だちと不仲になり、教室に居づらくなることで、学業不振が深刻化することもあります。1つひとつの問題には教育指導の中で対応可能な先生方も、これらの問題が複雑に入り組んでしまったとき、どこから解きほぐしていくべきよいか、苦慮されるのではないで

しょうか。KJQには問題が複雑化する前に、子どものSOSをいち早くキャッチする機能が備わっています。KJQは検査でありながら、学校への思い、友だちへの思い、家庭の状況などについて子どもが気軽に発信できるコミュニケーションツールでもあるのです。また、「臨床尺度」と呼ばれる検査結果を活用することで、不登校、いじめ、うつ病などの精神疾患の兆候をいち早くとらえることができます。

## Q10 KJQ を導入したいのですが、ほかの先生方にどのように説明すればよいですか。.....

まず、ご自分なりに導入してみたいと思った理由をメモしてみてください。それが自信をもって説明できるものだからです。

KJQには2つの目的があります。

①子どもの心をより深く理解し働きかけるためのヒントを得る。

②子ども自身が「自分の力」で自分を客観視し自立的行動をとるためのヒントを得る。

①については、子どもが今、直面している学校生活と家庭生活、子ども自身の心のあり方などを把握する質問項目によって子どもの「こころの土台」がどのように形成されているかを把握します。具体的には今その子の「こころのエネルギー」がどれだけ満たされているか、社会の中で生きるためのスキル「社会的能力」がどれだけ育っているか、がわかります。先生の側からすると、どうす

ればその子にやる気の素（こころのエネルギー）を与えられるか、学校という社会的場面を生き抜くためのスキルの与え方が明確になるのです。

②については、何でも人から「してもらう」ことに慣れてしまっている現代の子どもたちが、その子なりに自分の今の状況にきちんと直面することで、自立心（大人心）を促すことにつながるはずだという考えに基づいています。



## Q11 KJQ を導入するにあたって、保護者にどのように伝えればよいですか。....

KJQ を導入し、それに基づく指導をしていることは、学校側がそれだけ子ども一人ひとりの心を丁寧に理解し、それぞれの子どもに沿った教育をしていることであることを伝えるべきです。先生方なりに現代の子どもについて感じている長所や短所を伝えてよいでしょう。たとえば、友だちとそれなりにつきあい切磋琢磨していく、そうした社会的行動が未熟なためトラブルが起きやすい子どもがいます。「人が傷つくことを平気で言うが、

自分が言われるとひどく傷つく」「行動の切り替えが苦手」「友だちを励ましたり慰めたりする言葉が少ない」など。子どもの成長過程で見られるバランスの悪さの原因がどこにあるのか、それをどうすれば改善できるかのヒントが得られ、それは子ども自身にとっても教師にとっても、そして保護者の皆さんにとっても、大事な手がかりとなることを伝えてみてはいかがでしょうか。

## Q12 KJQ がほかの検査と違うところはどこですか。.....

それぞれの検査は独自の特徴をもっていると思います。KJQ の特徴を 2 つ挙げてみましょう。

①「子どもの自己成長を応援する」ことが基本…今の子どもたちは「人からしてもらう」ことに慣れています。勉強についても、行いについても、「教えてもらう」「指導してもらう」のが当然という感じで。大人の方も教える、指導する、が当たり前のように思っています。本来ならば子どものもつ「自分の力」は相当にあるはずなのに、です。KJQ は、子どもが自分で自分を理解すること、

自分で自分の道を切り開くことが大事という前提のもとに作られているのです。たとえ今、KJQ の値が低くても、自分がこれから何を身につけるべきかを結果から学ぶことができます。

②成長上のつまずきの原因を探り、きめ細かくアドバイスする…学校生活からはなかなか見えにくい家庭生活や親子関係といった側面からも、つまずきの原因を具体的に知ることができます。

## Q13 こういったテスト（学力テストなども含めて）に真面目に取り組まない子どもがいます。よい方法はありますか。.....

この行動の背景には、いつも低い値ばかりが出ては先生や親から叱られるので、テストそのものに心理的抵抗がある、自分の心を調べられると警戒してテストそのものを無化する、テストを実施するもの（先生、学校、テスト作成者など）に反発し、茶化したり、虚偽的回答を

する、「自分は心配な状態です」という SOS のサインを出している、などが考えられます。その子なりの、そうせざるを得なかった背景が必ずあるはずです。真面目に取り組まなかつた回答の中に、何かしらヒントが隠されている場合もあります（一部には“真面目”に答えている、問い合わせとは関係のない言葉や落書きが書いてある、全部の問い合わせに、否定的なワンパターンの答え、もしくは優等生的な回答、など）。そうした“不真面目”な回答そのものが、現在のその子の表現ととらえることもできます。その回答を間にして面談をしてみてください。叱ったりするのではなく、「どんな気持ちや考えだったか」に耳を傾けてみるのです。



## Q14 結果が低かった場合、子どもにどのような対応をしたらよいですか。.....

まず、「結果が低い」ということを「悪い」ととらえるのではなく「そこがスタートなんだよ」と子どもには伝えたいと思います。自分をより成長させるためのスタートです。スタートでは何をすべきか。1つは、低いということは1つの現実なので、それを正面から見据えて、何が原因かを考えてみることです。子ども自身の力で、現在、思いつく原因、考えられる原因を挙げてみます。

次に、どうすれば高くなるか、について考える機会を与えたいと思います。「今の自分ができる改善点を挙げてごらん」と。さらには、今はできなくとも、自分の理想とする改善点を挙げてみてもよいでしょう。KJQ の結果を評価するだけでなく、その結果を子ども自身がどう

とらえ、どのように考えたかを教師が評価することで、どのような結果からも子どもの成長につなげができるのです。



## Q15 結果が低かった場合、保護者にどのような対応をしたらよいですか。.....

子どもへの対応と同じだと思います。それがお子さんの心の現実であり、これからの成長のスタートラインでありますよ、と。親としてその結果に思い当たることは何かも尋ねてみるのです。同時に、今後どのような改善点があると考えるか、も。親も子どもの現実をしっかりと見据えることが必要なのです。この時、陥りやすいのは「低い」結果だから子どもを叱ったり、責めたりしてしまうことです。KJQ ではほかの箇所にプラスの高得

点が出ていても、親の方は低い値の箇所だけにこだわり続ける場合があります。KJQ は子ども自身の力で自己を理解し、成長につなげるという大きな目的をもっています。親として、わが子がこの KJQ の結果を自分でどのように受け止め、何を考えたか、に注目し、子どもの自立的な歩みを応援してほしいと伝えてみてはいかがでしょうか。

## Q16 普段の印象と KJQ の結果にギャップがある場合、どのように考えたらよいですか。.....

①KJQ の結果が普段の印象よりも高い場合、と②KJQ の結果が普段の印象より低い場合、とに分けて考えてみましょう。

①の場合：まず、KJQ は自己評価なので、子ども自身の自己評価が甘い場合を考えられます。まだ精神的に幼かったり、自己イメージが現実よりも高いのかもしれません。自分をよりよく見せたい場合は、「もっと自分を認めてほしい」というメッセージかもしれません。次に、先生自身の評価が厳しい場合を考えられます。先生側の評価の偏りです。たとえば、勉強ができないのでつい厳しくみてしまう、自分に対して反抗的な態度をとるので低く評価してしまう、など、こちら側

の見方を検討する機会もあるとよいでしょう。

②の場合：なぜあの子がマトリックスのここにいるのだろうと思う場合です。1 つには、KJQ の実施直前に、自信を失うような、自己イメージが崩れるような出来事があった（試験の成績が悪かった、いじめを受けた、など）のかもしれません。また、思春期には、子どもの中には早く大人心がついてきて、ストイックになり、自分を必要以上に厳しく評価する場合もあります。成長過程で自己否定的に、時には自己卑下的になってしまうこともあるのです。いずれにしても、普段の印象と KJQ の差の中には児童生徒理解を深め教師としての児童生徒理解力を再検討する“宝物”が隠れているのです。

## Q17 子どもに結果を返すとき、どのようなことに気をつければよいですか。.....

基本的に「良い」「悪い」ではない、ということを伝えます。そのような問題ではなく、心の成長を測るもので、これがみんなの現時点でのありのままの結果で、ここから自分の成長に向かってスタートするものなのだ、

と。「先生も、きみたちの結果を見て、これからどういうふうに教師として頑張ればよいのかというヒントになつたよ」と伝えたいものです。教師も生徒と共にさらなる自己成長を目指すものだと伝えるのです。

### 《タイプ別 KJQ 返却の際の言葉かけ例》

#### 遊びタイプ

- ・「のびのびし過ぎ！ 長所もあるけど、やり過ぎたり、さぼったりしてないかな？」
- ・「楽しくやっていくことと、努力して頑張ることの、バランスが大事だよ」
- ・「人は人、自分は自分、と“わが道”をゆくんだよ」
- ・「コツコツやることで得るものはたくさんあるから、試しに目標を決めてやってごらん。○○君の今の目標は、何だろうか？」

#### 意欲タイプ

- ・「KJQ に現れた君の良さを、実際にクラスで発揮しているか、検討してみよう」



#### 内向タイプ

- ・「自分ではこの結果をどう感じましたか？」
- ・「○○君が、自分を客観的にとらえる目をもっていると感じたよ」
- ・「今の自分、厳しくとも、しっかり見つめることで、成長していくんだよ」
- ・「ここからがスタートだよね。あとはこころのエネルギーも社会生活の技術も、増えていくのみだ」

#### 息切れタイプ

- ・「頑張ってきたんだね。頑張れるところは○○さんの長所だよ」
- ・「ちょっと疲れているように先生には思えるよ」
- ・「毎日の生活をチェックしてみて、オーバーワークになっていないか考えてみよう」
- ・「気持ちばかりが空回りすると、つらいよね」

## Q18 ワークブックは子どもに返すだけになっています。 ワークブックを行う必要はありますか。.....

ワークブックは、小学校版、中学校版、高校版と3種あるのですが、KJQ の結果を定着させるために可能であれば学校でやってほしいと思います。

ワークブックには、KJQ の求めている成長の要素を実際の生活場面で活かすための応用の仕方が課題の形で載っています。たとえば「こころのエネルギー」を満タンにする具体的な方法を示しています。ワークブックに子どもがどのように取り組むか自体も子ども理解につながります。学校でワークブックを行う場合には、子どもたちにワークブックを読ませてみたり、先生がワークブックに書いてある答え以外のものを投げかけてみたりして、教材としてフルに、自由に利用するとよい

と思います。あくまで「正しい答え」を求めているのではなく、それが自分なりの答えをもっていることを発見させるのです。

もし、ワークブックを渡すだけであったとしても、宿題のように渡したものといったん回収して少しでもプラスのフィードバックをしたいものです。



## Q19 教員間で事例検討会を行いたいのですが、 どんなことを注意すればよいですか。.....

KJQ の事例検討会に招かれたときには、KJQ の結果資料と共に、その子のどのような点に問題を感じているか、何を事例検討してほしいかという資料を簡単に出していただき、研修を行っています。参加した先生方の研修感想を見てみると、「KJQ の活用の仕方がわかった」「KJQ 結果の一部しか見ていなかったが、それ以外の結果の意味がわかった」「同じ資料をもとにいろいろな先生の意見や理解の仕方を知った」などの感想がよく出てきます。その子の理解のための具体的な材料がたくさん出

てくるため、意見交換が活発になるのです。指導の手がかりがたくさん出てくると「よし、これもやってみようか」「こんなふうに投げかけてみよう」などと、はじめは困り感でいっぱいだった事例提供の先生も、自分の中に眠っていた教育力がたくさん出てくるのです。大事なことは、KJQ の結果を指導の諦めの証拠にしないことです。「KJQ の結果の中に必ず指導の手がありがある」と信じて事例検討をすると、見えてくるものが必ずあるはずです。

## Q20 KJQ を導入した学校の教師・子どもの声を聞かせてください。.....



### 【教師の声】

- ・「子どもにどのような声をかけば元気になるか、傷つかないか、悩みながら接していましたが、その子の良さを認識して自信をもって関わることができます」
- ・「KJQ の結果を見て、学校でできることがまだまだあると、気持ちを新たにしました」
- ・「いつもしっかり者で大丈夫だと思っていた生徒が、教師から認められていないと回答していました。気がつけて良かったです」
- ・「日々、子どもの問題部分を減らすことばかりに目が行きがちですが、KJQ の結果から良い部分を膨らませるという発想で子どもと関わることができそうです」



### 【子どもの声】

- ・「(結果は)本当にその通りだと思った。これから直していきたいと思います」
- ・「思ったよりもこころのエネルギーが高くてホッとした」
- ・「友だちの結果を見せてもらったら、私が知っているその子と少し違って、友だちにもいろいろな面があるんだと思いました」
- ・「自分のことを知ることが初めてだったけど、たしかに当たっていて、不思議な感じがしました」

## Q21 KJQ について勉強するにはどうすればよいですか。.....

KJQ は、学校の先生、カウンセラー、大学の研究者など、子どもの教育臨床に携わる人々が研鑽の場として集う「心の基礎」教育を学ぶ会」と、出版元である実務教育出版によって開発、普及活動が行われています。実務教育出版のウェブサイトには KJQ に関するさまざまな情報が出ていますので、ご覧ください。KJQ のガイドライン資料、動画による Q&A 集、学級指導に活かすためのさまざまなヒントが載ったブックレットもあります。また、

毎年夏休みに KJQ 使った実践事例について学ぶ研修会を実施しています。初めて学ぶ方は、まずはそちらに参加いただけだと検査の実際がよく理解できます。詳細は、実務教育出版にお問い合わせください。自学用の教材として『KJQ マトリックスガイドブック—よりよい学級・クラス経営のための実践サポート集』(実務教育出版発行) も出版されています。

## 研究会レポート

# 〈心の基礎〉教育を学ぶ会 第7回研究会

「〈心の基礎〉教育を学ぶ会」では、毎年8月に研究会を開催しています。

研究会では、学校現場における課題を事例として挙げながら、

『KJQ』の読み解き方や活用方法について研鑽を深めています。

2018年8月21日(火)に開催された第7回研究会についてレポートします。

### 第7回研究会 プログラム

2018年8月21日 実務教育出版セミナールーム  
司会・進行／十文字学園女子大学副学長 綿井雅康

12:00～12:10 (10分)

#### ●開会のあいさつ

早稲田大学名誉教授 〈心の基礎〉教育を学ぶ会 会長 菅野 純

12:10～13:00 (50分)

#### ●ガイダンス1

学級を理解し、子どもの声を聞くKJQマトリックス

早稲田大学准教授 桂川泰典

13:10～14:10 (60分)

#### ●ガイダンス2

KJQ結果返却の方法

明星大学准教授 藤井 靖

14:20～16:30 (130分)

#### ●ケース検討会

KJQが生徒指導にどのように生かされるか

—小中連携の事例から

[コーディネーター] 十文字学園女子大学准教授 加藤陽子

[ケース報告者] 藤枝市立藤枝中央小学校教諭 後藤潤一

藤枝市立藤枝中学校教諭 望月真己

[ケース検討者] 〈心の基礎〉教育を学ぶ会講師 原口和博

16:30～17:00 (30分)

#### ●本日のまとめ 菅野 純

※所属は研究会当時のもの



7回目を迎えた〈心の基礎〉教育を学ぶ会研究会は、小学校・中学校・高等学校の教育関係者や大学生32名が参加して行われました。

最初のガイダンス1では、KJQの目的や特徴、結果シートの見方など、KJQの基本について学びました。

次のガイダンス2では、面談などの具体的な場面でのロールプレイを交えながら、結果の返却方法について理解を深めました。

実際の事例をもとに児童生徒理解を深めるケース検討会では、グループごとに児童生徒の見立てや今後の指導方法について話し合いがなされました。

最後に菅野先生による全体のまとめの講演で、会は締めくくられました。

5時間に及ぶ研修会でしたが、参加者の方々は最後まで熱心に講義に聞き入っており、「2学期からの学校での実践に役立ちそうだ」「グループワークで自分以外の方々の視点を知ることができたので、勉強になった」といった感想が聞かれました。

「〈心の基礎〉教育を学ぶ会」は、『KJQマトリックス』に携わる研究者と教育の現場にいらっしゃる先生方との研究会です。子どもたちが学校生活の中で伸び伸びと学習し、人間関係を築きあげ、社会性を確立するための根元となる〈心の基礎〉を共に学び合うことを目的とし、継続的な研究会、会報の発行を行っています。志のある方であれば、どなたでも参加可能です。

## 高校生における KJQ-M を指標とした 社会情動的スキルの育成と キャリア発達および職場適応の関連

明星大学心理学部 藤井 靖

### 【研究の背景】

社会情動的スキルとは、「目標の達成」や「他者との協働」、「情動の制御」などがその要素として挙げられ、幼児期からの育成が重要であることが指摘されている。また、OECD 加盟国で調査が行われるなど、社会情動的スキルの育成は国際的な共通課題ともいえるが、スキルの育成が、具体的にどのような効果を有し、どのような子どもの人間的成长につながるかについては、検討の余地がある。そこで本研究では、高校期における社会情動的スキルの育成について、『KJQ マトリックス』（以下 KJQ-M）を用いて推測するとともに、個人のキャリア発達や進路選択、ひいては進路先での適応の状況との関係について考察することを目的とする。

### 【方 法】

対象は高校生 311 名。KJQ-M における「こころのエネルギー」と「社会生活の技術」という、社会情動的スキルの要素と一定程度の相関を有すると思われる変数の

3 年の変化と、キャリア・レディネス尺度（坂柳、1996）との関連について検討することにより、身に付いたスキルが、キャリア発達の側面からみた内的成熟につながりうるのかを検討する。また合わせて、個人の実際の進路選択にスキルがどのような影響を与えるのか、また、就職に至った複数の事例を調査し、卒後の職場適応状況についての本人、職場、保護者からの聞き取りを元に、スキルとの関連性について検討する。

### 【結果と考察】

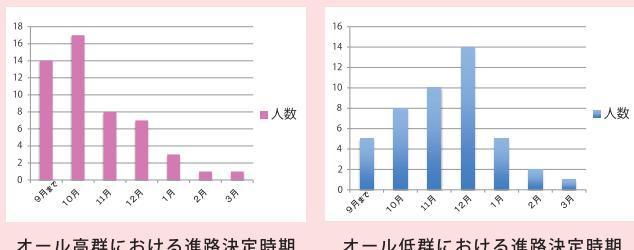
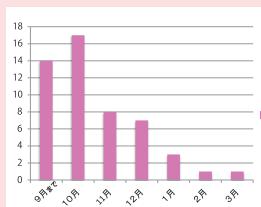
こころのエネルギーや社会生活の技術は、キャリア・レディネス尺度の下位因子との有意な正の相関が認められ、社会情動的スキル向上とキャリア発達には関連があることが示唆された。また、そのことは、進路決定時期にも影響を与えることが窺われた。さらに、KJQ-M とキャリア・レディネス尺度の全ての下位尺度において、共通して高得点に当たる群と低得点に当たる群を比較したところ、低群は高群に比して、有意に「1 年以内の転職・離職率」が高かった。また、高群は低群に比して、有意に「就職先の総従業員数」が多くなった。聞き取り調査からは、低群にて「仕事を辞めたいと思って休んでしまう」など離職の可能性を窺わせる訴えが多数認められたほか、上司や同僚からも職場適応を懸念する声が挙げられた。以上から、社会情動的スキルとキャリア発達両面の成長は、転職・離職率や就職先規模、さらには職場適応に影響を及ぼす可能性があると考えられた。

### KJQ-M と キャリア・レディネス尺度との相関

全学年	こころのエネルギー (3年間)	.78**	キャリア・レディネス 計画性
学年別	社会生活の技術 (3年間)	.68**	キャリア・レディネス 計画性
	こころのエネルギー (1年時、3年時)	.59** .81**	キャリア・レディネス 関心性
	社会生活の技術 (1年時、3年時)	.63** .67**	キャリア・レディネス 自律性
	こころのエネルギー (3年時)	.69**	キャリア・レディネス 自律性 (向上性)

\*\*\* : p<.01

### 2つの尺度得点と 進路決定時期との関連



# BOOK GUIDE

研究会のメンバーが学校の先生や生徒におススメしたい本を紹介するコーナーです。今回は飯島有哉さん(早稲田大学大学院)が紹介します。



スクールカウンセラー（以下 SC）という存在は、この 20 年余りですっかりお馴染みになりつつある一方で、「具体的に SC は何をしているのか？」という素朴な疑問に答えることは、意外と難しいことだと思います。そこで、その答えとはならないまでも、駆け出しの SC である私自身も愛用している 1 冊をご紹介します。

この本には、発達障害・いじめ・不登校など教育相談全般に関わるテーマから、相談室運営や学校の中でどう SC を知ってもらうかなどのまさに “SC あるある” な内容まで、スクールカウンセリングに関する幅広い「困った」を解決するヒントが凝縮されています。また、SC と教師の座談会を収録したコラムも豊富で、普段は聞くことのできないスクールカウンセリングにまつわる本音トークが繰り広げられています。

SC に限らず広く教育相談に携わる方々にとって心強い味方となる 1 冊であり、少しだけ SC の頭の中をのぞき見したような気持ちになる、そんな 1 冊だと思います。



公認心理師必携  
スクールカウンセリングの  
「困った」を解決するヒント 48  
菅野純 監修  
菅野恵・藤井靖 編著  
大修館書店 刊  
定価 本体 2,100 円+税  
2019 年 2 月発行

## 私の being

リレー  
エッセイ  
第10回



「こころのエネルギー」を補給する要素として「楽しい体験」がありますが、その一つとして「目的に何もしない」、つまり「being（ただ、いること）」はとても大事です。人は日頃「doing（何かをすること）」から成り立っていますが、それ以外の一見無駄に見える時間も、実は必要なものなのです。このコーナーでは、研究会のメンバーが日頃どのように「何もしないで」こころのエネルギーを注ぎ足しているのか、紹介してもらいます。第 10 回は、菅野研究室最後の学生である、山田達人さん（埼玉県スクールカウンセラー）です。

私の「being」は、多摩地域の河原にあります。私は八王子市の端にある恩方という地域の出身で、子どもの頃は、部活が終わると、よく友人たちと河原で魚を獲ったり、泳いだりしていました（もちろん夏限定ですが…）。今でもその時の記憶が残っているせいか、休日ドライブがてら辿り着く場所は秋川だったり、多摩川だったりします。川の近くに行くと、水が石にぶつかる音が聞こえてきますが、よく耳を澄ませてみると、それぞれの音は石の大きさによって違って聞こえます。子どもの頃とは違った河原の楽しみ方を身につけ、ちょっと大人になった自分に満足して、帰路に就きます。

こうした私の「being」ですが、心理学を勉強していると、ストレスコーピングという専門用語でラベル付けすることができます。しかし、河原でのひと時を思う存分感じ、仕事とは極力離れるために、できる限り、自分の活動に意味づけをしない休日を送るようにしています。

## 編集後記



今号では「保存版『KJQ』Q & A」として、菅野先生・桂川先生に、KJQ に関する 21 の質問に答えていただきました。菅野先生が KJQ の質問に答える動画も配信しており、今号表紙の QR コードからアクセスできます。KJQ 理解にお役立ていただければ幸いです。  
(事務局 檜山)

第 11 号は 2020 年 8 月発行予定です。